第1回湖南市総合計画審議会

議事要約

日 時 : 令和元年 11 月 26 日 (火) 午後 2 時~ 3 時 30 分

場 所 : 湖南市役所 東庁舎 3階 大会議室

出席者 : 市長、委員 22 名

欠席者 :1名

1. 開会(事務局)

2. 市長あいさつ (要旨)

湖南市総合計画審議会を開催したところ、大変お忙しい中委員をご快諾いただき、また本日はご出席いただき感謝を申し上げる。

湖南市は、平成 16 年 10 月に合併して誕生してから丸 15 年を迎えることが出来た。これも 市民の方々のおかげであると御礼を申し上げたい。

平成 18 年から第1期の総合計画を策定し10か年で取組みを進めてきたが、第2期計画として、平成28年からの10か年計画で現在この市政を進めている。

この総合計画については、基本計画を前期5年、後期5年と分けている。具体的に進めていく内容については5年毎にその評価を実施して、見直しを行っていくことになっている。

"ずっとここに暮らしたい、みんなでつくろうきらめきプラン"のキャッチフレーズは変わっていないが、時代が大きく変わっていく中で市民のニーズが多様化し地域の要素も変わっていく。このような観点から今後の方向性を示す長期計画について今年度と来年度にかけてご審議いただくことになる。

また平成27年からは、国の"まち、ひと、しごと、創生"の施策に基づいて、地方創生の総合戦略を立てて進めている。"まち、ひと、しごと"の好循環を目指していくために重点項目を決めて、人口の到達目標を実現すべく、地方の活性化をしていく方向性である。この戦略の期限は今年度である。ただ、この総合戦略と総合計画は同じような箇所もあるため、この機に統合できればと考えている。総合戦略は総合計画の重点プロジェクトとして位置づけ、再編成できればと思っている。

このような観点でこの総合戦略の取組について評価をいただく中で、再来年度からの5か年の計画となる後期計画の重点プロジェクトに取り組んでいければと考えている。

全国的には人口が減少していく中において、経済の活性化やSociety5.0を始めとして社会のありようが変わっていくこと、更に地域共生社会をしっかり作っていかなければならないこと、防災 4.0の形で災害が毎年頻発広域化していく中において、どのように地域を守っていかなければならないかなど、様々な課題がある。これらの課題をまとめて、地域循環共生圏という地域の中で物事を全て回しながら、不足する部分は全国の地域とネットワークを組んで、国全体としてしなやかに強靭化をしていく方向性が大事だと考えられている。

湖南市としても、しっかり未来を切り開いて創造していく都市づくりを進めていきたいと

思っている。委員の皆様から、今後5年間の湖南市の方向性について忌憚のない意見を賜りたいと考えている。本計画の策定にあたって、これから1年半になるが、皆さまのお力添えをいただきたい。

3. 委嘱状交付

4. 審議会委員および事務局の自己紹介

5. 湖南市総合計画審議会の運営について

●事務局

審議会の議長が決まるまでの間、谷畑市長が仮議長になり、進行をお願いしたいと思うが、委員の皆さまいかがか。

「異議なし」

●事務局

谷畑市長、よろしくお願いする。

●谷畑市長

議事を進行させていただく。審議会の成立について、事務局より報告をお願いする。

●事務局

審議会の成立について報告する。本日の「第1回湖南市総合計画審議会」について、23 名中出席委員は22名であり、2分の1以上の出席であるので、総合計画審議会条例の第6 条の既定に基づき、本会議が成立していることをご報告する。

●市長

只今報告があったとおり、総合計画審議会条例により会議が成立しているので、これより議事に入る。

会議次第5番目の「湖南市総合計画審議会の運営について」の第1項目の「湖南市総合計画策定条例について」、第2項目の「湖南市総合計画審議会条例について」、第3項目の「湖南市総合計画策定委員会規程について」、第4項目の「湖南市総合計画会会議傍聴要領について」はそれぞれ関連があるため、一括にて事務局より説明をお願いする。

- 1) 湖南市総合計画策定条例について
- 2) 湖南市総合計画審議会条例について
- 3) 湖南市総合計画策定委員会規程について
- 4) 湖南市総合計画審議会会議傍聴要領について (事務局より上記について説明)

●市長

只今事務局から総合計画に関する各種法規について説明があったが、これについて質問等があればお願いする。よろしいか。特にないようなので、次に移りたい。

先ほど事務局から報告があったとおり、総合計画審議会条例により会議が成立している。 これより会議次第6番の「会長および副会長の選出」について議題とする。

6. 会長、副会長の選出(会長の挨拶)

●市長

総合計画審議会の会長および副会長各1人は、審議会条例第5条第2項の規定により、「委員の互選により定める」となっている。会長1名、副会長1名につきましてどのように選出すれば良いかお諮りする。いかがか。

委員から「事務局一任」

●市長

「事務局一任」との声があったが、いかがか。

委員から「異議なし」

●市長

異議なしと認める。では事務局から、会長・副会長選任についての提案をお願いする。

●事務局

これまで多方面で活躍され、とりわけまちづくり分野に対して幅広い学識があり本審議会全般に高い見地から議論頂ける方として、龍谷大学副学長の白石教授を推薦させていただく。また副会長については、湖南市で様々な地元の状況に詳しく経営者としても高い知見をお持ちで国際協会会長として尽力を賜っている甲斐切委員を推薦する。以上、よろしくお願いする。

●市長

只今事務局から、会長は白石委員を、副会長には甲斐切委員を、との提案があったがい かがか。

委員から「異議なし」

●市長

異議なしと認め、会長は白石委員、副会長は甲斐切委員に決定する。よろしくお願いする。

●事務局

会長よりごあいさつをいただく。

●会長

会長に選出いただいた龍谷大学政策学部教授副学長の白石です。この後皆さんの大事なまちづくりの根幹に繋がる方針について煮詰めた議論を短期間に行うことの大役をおおせつかることになった。皆さんが活発に発言できるような運営を心がけていきたい。同時に、市のスタッフの皆さん達が、この会議を通していろんな事、未来について考えることが出来た、掘り下げることが出来た、そのあと働いていただく情熱が沸いたなど、良い循環が生まれることが一番大切だと考える。その方向に向けて全力を尽くしたい。どうぞ一年間よろしくお願い申し上げる。

●副会長

副会長に指名いただいた湖南市国際協会会長の甲斐切です。皆さんの活発な意見によっ

てより素晴らしい計画が出来ることをお願いして、就任の挨拶とさせていただく。どうぞ よろしくお願いしたい。

●市長

審議会の会長、副会長が決まったため、仮議長を降壇させていただく。ご協力ありがと うございました。

7. 諮問

●会長

湖南市総合計画審議会条例第6条により、会長が議長になることになっているので、ただいまからの会議を進める。本日の会議次第7番の「諮問」に移る。

「第2次湖南市総合計画後期計画の策定について」を、谷畑市長より「湖南市総合計画審議会会長」へ諮問される。なお、「諮問文」につきましては事務局から配布するので、ご覧ください。また、「諮問の主旨」については、次第8番と関連するので、事務局より後ほど説明がある。市長から総合計画審議会会長へ諮問を行っていただく。

●市長

諮問文章を市長が朗読。

●会長

市長より「第2次湖南市総合計画後期計画の策定について」諮問され、確かに承った。湖南市総合計画審議会において議論を重ね、「答申」して参りたい。

8. 第二次湖南市総合計画後期計画および第二期総合戦略について

●会長

会議次第8番の「第2次湖南市総合計画後期計画および第2期総合戦略の策定について」に移る。事務局より説明をお願いする。

(事務局より説明)

●会長

「第2次湖南市総合計画後期計画および第2期総合戦略の策定について」に、意見、質問があればお願いする。基本的なことでご理解いただいていると思う。次の議題に移る。

9.議題

●会長

議案第1号「湖南市きらめき・ときめき・元気創生総合戦略の延長について(案)」を議題とする。事務局より説明をお願いする。

1) 湖南市きらめき・ときめき・元気創生総合戦略の延長について(案) (事務局より上記議案について説明)

●会長

意見、質問があればお願いする。目標である指標については、基本的に引き継ぎながら

必要に応じた回答を行うことで、改定のプロセスもここで進めていくということでよろしいか。

●事務局

そう考えている。

●会長

本市としては延長という形で進めて行きたいということで、特に意見が無ければその方向を承認いただきたい。承認されます方は挙手をお願いする。

採 決

過半数以上の挙手を得て、本件は可決された。

●会長

次に、議案第2号「第二次湖南市総合計画前期計画の検証について」を議題とする。事 務局より説明をお願いする。

2) 第二次湖南市総合計画前期計画の検証について(案) (事務局より上記議案について説明)

●会長

意見、質問があればお願いする。進捗評価シート案は、この会議全体にかかるような扱いで処理すべきか。それとももう少し取りまとめた方が良いのか。結構なシート枚数があるが。

●委員

目標指標の評価の箇所では、はたして本当に意味があるのかどうか突っ込んで評価してほしい。

●会長

事務局、しっかりとした評価をしてほしい。

●事務局

単に数値はクリアしたと言うだけではなく、どういったことで数値をクリアしたのか、そもそもこの数値設定で良いのか、もう少し新しい項目を設定する必要があるなどについて、もう一度しっかり分析をしていただきたいと考えている。あわせて、会長からの質問であるが、これだけの全項目を各章で表すと大変な量になる。目標を達成出来たものについては目標達成の内容分析、達成できていないものについては比較的詳細な形で分析する必要があると考える。出来る限りこの審議会の中でも分かりやすく示すことができるように考えていきたい。

●会長

審議については、メリハリを付けて進める。

●委員

「湖南市きらめき・ときめき・元気創生」で気が付かなかったが、具体的な数字で理想の子供の数を2人以上などが適切なのか。平成27年度に作成しているが、これはいつまでに対外的に出すものなのか。

●事務局

既に出ており、1年延長する。

●委員

観光と交流の活性化など、今まで具体的なことを考えていたが、これが無くなってくる。 このような細かい箇所をしっかりと先に検証していかないと、もとの大きなものが把握し ていけない。会議でこのような資料を提出してもらうのは良いが、ある意味もう少し基本 的なことで見直すものは見直していくべきだ。平成27年度に策定して1年延長するのであ れば、改訂版を出すべきと思う。

●会長

国が調査する関係で、どの自治体に対しても人口ビジョンのアプローチを実施している。この計画自身を大事にするため、あと1年延長して新規に策定する総合計画の中に私たちが湖南市としてふさわしい言い方と展望を提案し、方針化していく事が、一番大事なミッションだ。この中で、使える所はしっかり使っていき、使えなかったことに引っ張られることがなく、次の計画に統合していきたい。

これ一個一個を議論していっても生産的でない。次の統合される計画をどう良いものに する事に時間を注ぎたい。ただこれ自身議論の対象になるので、特に目標の設定などなお 議論が必要であれば、今後統合する際にやり取りを行っていく。

議第第2号「第二次湖南市総合計画前期計画の検証について」ご承認いただいてよろしいか。

採 決

過半数以上の挙手を得て、本件は可決された。

●会長

議案第3号「第二次湖南市総合計画後期計画策定組織体系図(案)について」を議題とする。事務局より説明をお願いする。

3) 第二次湖南市総合計画後期計画策定組織体系図(案)について (事務局より上記議案について説明)

●会長

このような組織体系図に基づいて総合計画を策定していきたいと言うことであるが、何か、質問等があればお願いする。

●委員

組織体系図については全く問題ないと思う。

2月~5月の市民ワークショップを従来通り実施しても、集まって来る人はいつも通りの人達かなと思う。折角5年の壮大な計画を作るのであれば、普段まちづくりに興味ない人を巻き込む良い機会である。ワークショップを普通の人が参加できない平日 12 時~14 時に実施するのではなく、広報誌において参加して面白そうな見せ方や、参加したいきっかけとなるイベントのようなものであれば楽しいと思う。

一例として、1月上旬ごろにUターンや里帰りで帰省している方と、湖南市で飲み会を 開催しようと思っている。このような機会でも今回出てきた課題などを議論していけば、 今出ている方も湖南市への興味や関心を引くことも出来ると思う。市の方も大変だし、出 来るかどうか分からないが、例として知ってもらえたら嬉しい。

●会長

組織体系図にある市民参加が大切である。自治体によっては、無作為に抽出した住民に 案内し参加をお願いするなど、集め方については工夫や努力を行っている。今期の計画に ふさわしいワークショップを開催して欲しいとの意見であった。

この計画決定をしていく際の組織体系図について承認をして、この位置付けをもって今 後議論を進めて行きたいと思うがよろしいか。

採 決

過半数以上の挙手を得て、本件は可決された。

●会長

議案第4号「第二次湖南市総合計画後期計画策定日程(案)について」を議題とする。

4) 第二次湖南市総合計画後期計画策定日程(案) について (事務局より上記議案について説明)

●会長

質問等があればお願いする。細かな変更は、今後1年半の間であるかとは思うが、これ を現日程案として進めていくことについてよろしいか。挙手で承認をお願いする。

採 決

過半数以上の挙手を得て、本件は可決された。

●会長

次に、議案第5号「第二次湖南市総合計画後期計画に関する市民意向調査について(案)」 を議題とする。事務局より説明をお願いする。

5) 第二次湖南市総合計画後期計画に関する市民意向調査について (案) について (事務局より上記議案について説明)

●会長

一般用、高校生、中学生の計3種類のアンケートである。質問等があればお願いする。

●委員

前半は良いと思うが、「4湖南市の取組みについて」の枠内について読んで分かるかなと 思う。もう少し分かりやすく、答えていただきやすいようにならないか。

●事務局

行政用語が多くなっている。少し時間をいただいて、内部で分かりやすくなるように考えたい。

●会長

全体として質問数が多い。番号で選ぶ単語と、その後の説明がそれほどの説明になっておらず分かりにくい。検討をお願いする。他にアンケートに関わる質問はないか。議案第5号の市民意向調査については、いくつかの聞きやすくなる工夫を付け加えた上で、承認をしたいと思うが挙手をいただけるか。

採 決

過半数以上の挙手を得て、本件は可決された。

●会長

アンケートについては、若干の修正を事務局にお願いして実施をしていく方向で準備に 入ってほしい。

10. その他

●会長

議題の最後の「その他 1) 今後の会議開催日程について」について、事務局より説明をお願いする。

1) 今後の会議開催日程について (事務局より上記について説明)

●会長

議案とか意見交換したいと言うことはないか。

●委員

アンケートのやり方だが、1枚で書いて出せるような形を考える必要がある。学生の回収率は高いと思うが、やはり一般市民に出来るだけ高い回収率となるように区長会等で伝えてもらう必要がある。もう少し簡略化して文章を少なくした方が良い。

●委員

例えば、外国籍の方は抽出対象者に含まれているのか。日本語で送られるのか。その辺りの対応が出来ているのか知りたい。

●事務局

外国人の方についても、同じく抽出している。アンケートについては、ポルトガル語の 訳は付ける。国際協会に協力をいただき、連携がとれるように考えている。

●会長

配慮のほど、よろしくお願いする。

会長としては、実質的な審議がしやすく、且つ、決められた時間で治めて参りたい。皆 さんの協力をお願いしたい。

本日の議題はこれで全て終了する。

11. 閉会

●事務局

本日は、長時間に渡り審議いただき有難うございました。次回の日程については、早急に決めて連絡する。

それでは、第1回湖南市総合計画審議会を閉会とする。本日はありがとうございました。

以上